日本オフィス学会　第 15 回研究セミナー（大阪会場）

『オフィスでの生活空間を考える』

―― オフィスで食べる ・ 吸う ・ 出す ――

オフィスにおける生活空間は、Work Life Balance の観点から、ICT の発展とともに憩い、リフレッシュ、健康の面で重要な役割を果たすようになっています。さらに生活空間の充実は企業の文化を表現し、また人材確保やリクルーティングにも貢献しています。
今回のセミナーは、生活空間を考える第一弾として、オフィスで食事をする空間、たばこを吸う空間、排泄する空間をとりあげ、それぞれの分野の研究者に講演をお願いしました。

[日時]　**2009 年 1 月 19 日（月）　13:40～17:00**　（会場受付　13:00　～）
[場所]　**たかつガーデン　＜（財）大阪教育会館＞　8F　たかつ西**　［定員：80 名］
大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号　TEL. 06-6768-3911
（近鉄上本町駅から徒歩 3 分　／　地下鉄谷町九丁目駅から徒歩 7 分）
[主催] 日本オフィス学会　[後援]　JOIFA（社）日本オフィス家具協会

[内容とスケジュール]

講演①　**「オフィスの食空間」**　（ 13:40～14:30 ）
高城 孝助氏　女子栄養大学 食文化栄養学科 教授
フードコートはワーカーの健康管理の一端を担う重要な生活空間。オフィスビルの立地条件や入居者の特性、経済性などの条件に応じたフードコートのあり方を報告し、この空間を更に有効に活用する方策を提言していただきます。

講演②　**「オフィスの喫煙環境」**　（ 14:40～15:30 ）
岩上 伸介氏　日本たばこ産業株式会社 社会環境推進室 課長
喫煙所がインフォーマルコミュニケーションをとる恰好の場となっている今、課題はたばこを吸わない人との会話を促す場をいかにつくるか。本講演では、オフィスにおける喫煙対策の実態を明らかにした上で、コミュニケーションの場としての喫煙空間の現状と未来について語っていただきます。

講演③　**「オフィスのトイレ考」**　（ 15:40～16:30 ）
内藤 稔氏　TOTO株式会社　ビルリモデル推進部　企画主査
人の生活の場に欠かせないトイレ。それにしては、オフィスのトイレ環境はまだまだ問題が多いのではないでしょうか。本日は長年トイレの研究を重ねてこられた知見を基に、オフィストイレのあるべき姿を、さまざまな観点から、豊富な実例を交えてお話いただきます。

質疑応答　（ 16:30～16:50 ）

FAX 03-5645-2255 オフィス学会　セミナー事務局行　（ご記入の上このままFAX送信してください）

参 加 申 込 み 書

※　先着 80 名様／参加費：2,000 円（当日会場にてお支払い下さい）／締切日：2009 年 1 月 9 日

氏名　　（ 会員 ・ 非会員 ）

会社（団体）名　　部署名

電話　　FAX　　E-Mail